



「ねこがおそわれる」

姫路市立大津茂小学校 3年
玉谷 愛歌

現代はネットがあり、情報の伝達が恐ろしいスピードで拡散されています。情報の正確性を見極めるために、知識と交流を通して部落問題やそれ以外の課題についても一緒に考えていくきっかけをつくりたい。

震災の混乱に乗じて虐殺がおこなわれたことには激しい憤りを感じる。

たまたま今時代に生きているが、100年前生きていて被災していたらどうだったろうか、デマに流されていないだろうかと、恐ろしくなる。そしてこれから先、非常事態になつたときに正しい行動をとれるだろうかと、深く深く考える機会となつた。

10月8・9日、「人権教育ひょうご」(人権教育のための国連10年)兵庫県推進連絡会による、スタディツアーin東京が開催され、兵教組組合員を含む15人が参加した。

一日目は墨田区横網町公園で慈光院住職から関東大震災における朝鮮人虐殺事件についての説明、東京都慰靈堂と東京都復興記念館見学の後、浄心寺の龜戸事件犠牲者の碑、荒川河川敷旧四ツ木橋朝鮮人犠牲者の碑「悼」の見学・フィールドワークをおこない、学びを深めた。

二日目は浅草で弾左衛門の史跡を辿るフィールドワークをおこない、被差別民の身分引き上げをもとめた闘いなどを学んだ。

今回のスタディツアーでは、関東大震災の人災として、根拠のない無責任なうわさにより多くの命が奪われた。

たとえば、当事者意識を持ち、その場にいる自分を想定することはとても大切な思考方法である。同じ場面に遭遇した時にふと立ち止まり、人間の弱さを自覚したことなども限らず大人にも要求されている。

改めて私たちは、朝鮮人虐殺事件の歴史を次代に語り継ぎ、未来へ繋いでいく必要がある。

【参考者感想】

- ・関東大震災時、朝鮮人虐殺は一面だけで捉えるのではなく、社会的な事件を繋げて見ることが重要である。
- ・当時は情報を知るすべがない



▲東京都慰靈堂 見学の様子

10月8・9日、「人権教育ひょうご」(人権教育のための国連10年)兵庫県推進連絡会による、スタディツアーin東京が開催され、兵教組組合員を含む15人が参加した。

一日目は墨田区横網町公園で慈光院住職から関東大震災における朝鮮人虐殺事件についての説明、東京都慰靈堂と東京都復興記念館見学の後、浄心寺の龜戸事件犠牲者の碑、荒川河川敷旧四ツ木橋朝鮮人犠牲者の碑「悼」の見学・フィールドワークをおこない、学びを深めた。

二日目は浅草で弾左衛門の史跡を辿るフィールドワークをおこない、被差別民の身分引き上げをもとめた闘いなどを学んだ。

今回のスタディツアーでは、関東大震災の人災として、根拠のない無責任なうわさにより多くの命が奪われた。

たとえば、当事者意識を持ち、その場にいる自分を想定することはとても大切な思考方法である。同じ場面に遭遇した時にふと立ち止まり、人間の弱さを自覚したことなども限らず大人にも要求されている。

改めて私たちは、朝鮮人虐殺事件の歴史を次代に語り継ぎ、未来へ繋いでいく必要がある。

【参考者感想】

- ・関東大震災時、朝鮮人虐殺は一面だけで捉えるのではなく、社会的な事件を繋げて見ることが重要である。
- ・当時は情報を知るすべがない

第73次兵庫県教育研究集会 プレフェスティバル

子どもと親の劇場 スーホの白い馬

10月7日、宍粟市・山崎文化会館で劇団道化座による「子どもと親の劇場・スーホの白い馬」の公演が

おこなわれた。
今回は第73次兵庫県教育研究集会のプレフェスティバルとして、中西播地区を

中心に参加を呼びかけた。

公演には251人が参加

し、迫力のある演技に大き

な拍手が送られた。

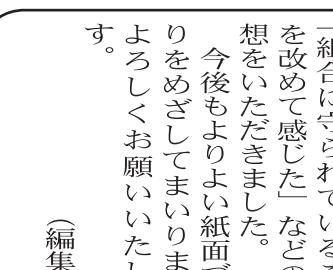
上演終了後には役者とど

もに劇の1シーンを再現す

る体験教室がおこなわれ、

本物の舞台を体験する貴重

な機会となつた。



【参考者感想】

- ・皆さんの感想やご意見をお待ちしております。

（編集部）

★皆さんの感想やご意見をお待ちしております。

おこなわれた。

今回は第73次兵庫県教育

研究集会のプレフェスティ

バルとして、中西播地区を

廣瀬智子（洲本）、船越香

栗（洲本）、野村敬美（津

菜子（洲本）、船越香

健裕（宍粟）、福本裕紀（宍

相）、高井健吾（揖龍）、庄

東朋子（姫路）、寺井宏樹（赤

丹）、山内美海（宝塚）、青

木あかね（明石）、尾仲利

治（明石）、鎌松麻由佳（東

京）、船引真琴（姫路）、坂

前田裕子（西宮）、本橋

明子（西宮）、松田智朗（伊

丹）、山内美海（宝塚）、青

木あかね（明石）、尾仲利

治（明石）、鎌松麻由佳（東

京）、船引真琴（姫路）、坂

東朋子（姫路）、寺井宏樹（赤

丹）、山内美海（宝塚）、青

木あかね